

第75期 事業報告書

平成16年2月1日～平成17年1月31日



ロマンのあるスイーツ



株主の皆様には、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のお引き立てに預かり厚くお礼申し上げます。
当社は、「健康、清潔、良心的で、質において一流であり、世界に通用する企業となる」を経営理念としております。「ロマンのあるスイーツ」を企業テーマに、洋菓子の製造販売や喫茶・レストラン等のサービスを通じ、社会に貢献する企業として努力を重ねてまいりました。

人々のライフスタイルや価値観が変容し、新たなニーズが生まれています。お客様が必要とされるものをいち早く感じとり、本格的なショコラトリー「ロブソワール」のオープン、できたてのお菓子を提供する「シルバーモン」の展開拡大など、積極的に新業態を展開しております。一方、生産面におきましては、ISO 9001を含む品質保証体制の確立とともに、品質の向上とコスト競争力を強化しております。今後も、事業再構築と経営効率化の推進により経営基盤の強化に努め、さらなる企業価値の向上を図っていく所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成17年4月



取締役会長

石 翠 雄 男



取締役社長

川 喜 多 信 一

新鮮なモロゾフでありつづけるために



中長期的な経営戦略

構造改革の加速による収益力の改善・総資産の圧縮・財務基盤の強化と高効率経営の確立による収益力の向上を中心課題として取り組んでおります。

収益力の向上

- 新店舗・新業態の開発出店の加速による売上・利益の確保
- お客様第一主義の徹底によるブランド価値の向上
- 商品・サービス品質の安定向上による食品安全の確保

ローコスト・高効率経営の確立

- 事業所の統廃合等構造改革の加速

収益基盤の強化

- 基本商品の売上向上
- 高付加価値ブランド(エクセレントモロゾフ)の育成によるブランド価値の向上
- 新市場・新チャネルへの取り組みによる新たな顧客層の開拓
- CS(お客様満足)活動のさらなる進展により「全てはお客様の笑顔のために」を徹底
- 人材の再配置促進による第一線の販売力強化

[生産・供給]

市場対応力の強化を目指し、継続中の生産体制の再構築において、チョコレート新ブランドの導入、新技術による画期的新製品の開発、生産ラインの集約等を図り、品質の安定向上と原価管理の徹底による大幅なコストダウンの両立を目指します。

[組織制度]

組織と人員の大幅な見直しにより「小さな本社」の実現を推進し、直接部門の強化を図ります。また、全体的な不効率の解消と、遊休土地を活用し、減損会計への対応に備えた総資産圧縮のために、分散している事業所を一箇所に集約する新事務棟を建設する予定であります。

本物のおいしさと愛される味わいを守り続けて、さまざまなかたちで提供しております。

チョコレート・キャンディ・焼菓子・洋生菓子等の製造、販売を主な事業としています。
 その商品は直接販売を基本方針として、主に全国の有名百貨店で販売されております。
 また、各地に直営店、喫茶およびレストラン店舗を設け、心を豊かにする商品とサービスを提供しています。

菓子部門

●概況

干菓子につきましては、百貨店ギフト市場の低迷や平常月の不振が影響しましたが、バレンタインデーとホワイトデー商戦が前期並みの売上高を確保しました。その他、ハロウィーン、クリスマス等の催事商品を早期から展開し売上獲得に注力いたしました。

洋生菓子につきましては、ブロードランドの全面的なデザイン変更、基本商品の開発改善等、積極的な拡販に努めましたが、猛暑、台風等の自然環境による影響も大きく、総じて低調に推移しました。

その結果、菓子売上高は21,876百万円(前期比0.7%減)となりました。



干菓子類 [チョコレート] プレミアムチョコレートセレクション・ピアリッジ・りんごのチョコレート・ビュアチョコレート等
 [キャンディ] ファンシーキャンディ・ココアビーナッツ等
 [焼菓子] アルカディア・オデット・ティーブレイク・ファヤージュ・ジョイントコンサート等
 [レトルト菓子] ファンシーデザート・フルーツオブフルーツ・白いチーズケーキ・凍らせてシャーベット等
 [詰合せ] ロイヤルタイム・サマーイング等

洋生菓子類 [チルドデザート] カスタードプリン・白いプリン・トロピカルプリン・やわらかファンシー・メローゼリー等
 [ケーキ] チーズケーキ・チョコレートケーキ・ミニケーキ等
 [半生菓子] ブロードランド・チーズタルト・チーズスフレ等

その他菓子類 焼きたてクッキー・グラスオショコラ等

喫茶・レストラン部門

●概況

改装やメニューの見直しを行った結果、既存店については徐々に回復傾向にありますが、損益改善のために閉鎖した不採算店舗の売上高減少により、喫茶・レストラン売上高は1,813百万円(前期比14.2%減)となりました。

喫茶・レストラン コーヒー・紅茶・ジュース・ケーキ・料理等



TOPICS
1カスタードプリン
味わいキャンペーン

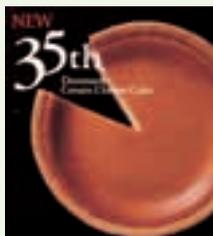
プリンがおいしくなりました。「ひとつずつ手作りしていた頃のような、コクのあるおいしさを」というお客様の声にお応えし、基本のたまごから見直しました。いままでのプリンより、こくのあるまるやかな味わいに仕上がっています。

モロゾフといえばカスタードプリン、カスタードプリンといえばモロゾフとおっしゃっていただけるように、これからもプリンにこだわり続けていきます。

TOPICS
2チーズケーキ
35周年キャンペーン

クリームチーズケーキのデビュー35周年を機に、デンマーク産クリームチーズの配合量を増やした「デンマーククリームチーズケーキ」に生まれ変わりました。チーズ本来のおいしさをしっかり、モロゾフの特徴であるレモンの酸味をすっきりと、お楽しみいただけます。その他、豊富なチーズケーキラインアップ、シーズン毎の新商品投入などで、これからもモロゾフのチーズケーキをアピールしていきます。

キャンペーン中、パッケージを35周年デザインに変更しました。
良質なデンマークチーズを使用している証「DANISH」マーク(デンマーク国家より認められた商品のみが掲げられる良質の証明)も外函に施しました。

TOPICS
3フラッグシップショップ・
センター街ショップがリニューアルオープン

平成16年4月27日、新しいショーケースの導入をはじめ、店舗全体を一新しました。心地よい空間が広がる店舗には、インショップ「ロブソワール」がオープン。「一年中ショコラを愛する大人のために」をキーワードに、丁寧に手作りされた本格上質ショコラをお楽しみいただけます。ショコラと合わせて、上質な雑貨も販売。新しいイメージのモロゾフを打ち出しています。

TOPICS
4

障害者雇用優良事業所として表彰されました

平成16年9月9日に「平成16年度障害者雇用優良事業所」として社団法人兵庫県障害者雇用促進協会から表彰を受けました。働く意志のある人全てがその適性と能力に応じた職業に就き、充実した毎日をごせる社会の実現を目指し、障害者の採用に積極的に取り組んでいます。

TOPICS
5

緊急時における情報伝達システムを導入しました

阪神・淡路大震災から10年という節目を迎え、このたび緊急事態の発生時において、経営判断や安否確認等を迅速に行えるシステムを導入しました。また、震災ハンドブックもより分かりやすい内容に改訂し、リスクマネジメント(危機管理)体制に万全を期しています。

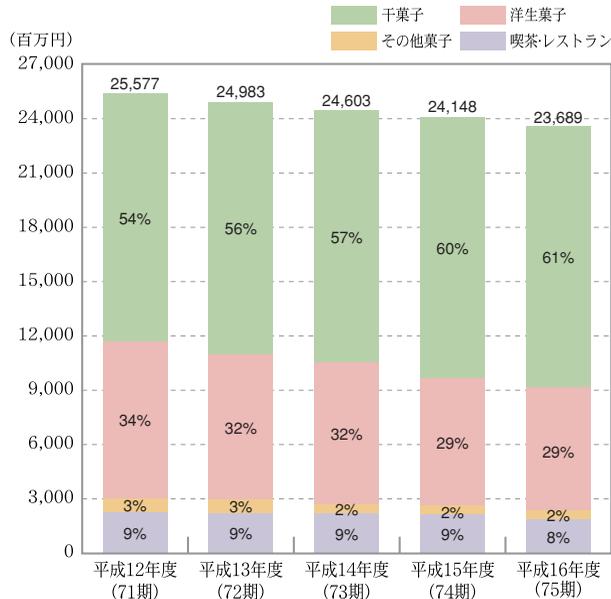
●業績の推移

区 分	第72期 (平成13年度 平成12～平成14)	第73期 (平成14年度 平成13～平成15)	第74期 (平成15年度 平成14～平成16)	第75期 (平成16年度 平成15～平成17)
売上高 (百万円)	24,983	24,603	24,148	23,689
Point.1 経常利益 (百万円)	547	24	△69	108
Point.2 当期純損失 (△)(百万円)	△469	△791	△207	△71
1株当たり当期純損失 (△)(円)	△12.81	△21.61	△5.67	△1.95
総資産 (百万円)	19,517	19,035	19,142	19,391
純資産 (百万円)	12,686	11,832	11,668	11,662
1株当たり純資産 (円)	345.88	323.60	319.43	319.79

Point.1 売上高の減少はありましたが人件費及び経費圧縮等の経営効率の向上に努めた結果、108百万円の経常利益(前期69百万円の損失)となりました。

Point.2 名古屋工場売却に伴う特別損失の計上を主な原因に71百万円の当期純損失(前期207百万円の損失)となりました。

●最近5カ年の売上高および区分別の売上高比率



資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	7,065,625 千円	流動負債	6,428,338 千円
現金及び預金	667,152	支払手形	1,681,135
受取手形	18,469	買掛金	1,408,725
売掛金	3,589,893	短期借入金	1,975,000
有価証券	200,017	未払金	84,446
製品	1,398,706	未払事業所税	31,812
原材料	250,660	未払法人税等	62,700
仕掛品	176,663	未払消費税等	178,938
貯蔵品	62,934	未払費用	689,527
短期貸付金	33,000	預り金	31,633
未収入金	561,557	賞与引当金	284,420
前払費用	33,931	固定負債	1,301,064
未収収益	66	繰延税金負債	636,109
繰延税金資産	67,134	評価に帰る繰延税金負債	428,133
仮払金	44,038	預り保証金	14,876
貸倒引当金	△ 38,600	退職給付引当金	51,005
		その他の固定負債	170,940
固定資産	12,325,866	負債合計	7,729,403
有形固定資産	8,396,169	資本の部	
建物	2,044,190	資本金	3,737,467
構築物	96,712	資本剰余金	3,918,352
機械装置	1,051,961	資本準備金	3,918,352
車輜運搬具	7,987	利益剰余金	3,170,643
工具器具備品	575,904	利益準備金	614,883
土地	4,556,268	任意積立金	2,500,000
建設仮勘定	63,145	別途積立金	2,500,000
無形固定資産	137,409	当期末処分利益	55,759
電話加入権	33,491	土地再評価差額金	628,986
その他の権利金	1,056	株式等評価差額金	251,363
ソフトウェア	102,861	自己株式	△ 44,726
投資その他の資産	3,792,287	資本合計	11,662,088
投資有価証券	1,561,853		
出資金	50,328		
長期貸付金	106,162		
破産・更生債権等	38,575		
保証預け金	335,205		
敷金	264,101		
生命保険料積立金	205,148		
長期前払費用	62,171		
前払年金費用	1,206,140		
貸倒引当金	△ 37,400		
資産合計	19,391,491	負債及び資本計	19,391,491

区分	科目	金額	
		千円	千円
経常損益の部	営業損益の部		
	1. 売上高		23,689,540
	2. 売上原価		
	当期製品製造原価	1,182,487	
	他社製品仕入高	10,032,265	
	他勘定受入高	2,862,932	
		43,938	
	計	14,121,624	
	他勘定振替高	173,112	
	期末製品棚卸高	1,398,706	
	計	1,571,819	
	売上総利益		12,549,805
	3. 販売費及び一般管理費		11,139,735
	営業利益		1,410,070
	営業外損益の部		
1. 営業外収益			
受取配当金	5,397		
投資有価証券売却益	24,304		
雑収入	213		
	101,990	131,905	
2. 営業外費用			
支払利息	31,659		
投資有価証券売却損失	300		
雑損	88,313	120,272	
経常利益		108,207	
特別損益の部	特別利益		
	貸倒引当金戻入額	981	
	投資有価証券売却益	1,225	2,207
	特別損失		
	固定資産除売却損	107,304	107,304
税引前当期純利益		3,110	
法人税・住民税及び事業税	62,477		
法人税等調整額	11,769	74,246	
当期純損失		71,136	
前期繰越利益		145,638	
土地再評価差額金取崩額		△18,742	
当期未処分利益		55,759	

●利益処分

科目	金額
当期未処分利益	55,759,658 ^円
別途積立金取崩額	200,000,000
合計	255,759,658
これを次のとおり処分いたします。 利益配当金 (1株につき4円)	145,871,388
次期繰越利益	109,888,270

(注) 利益配当金は、自己株式224,420株を除いて計上しております。

概要

商号	モロリフ株式会社 Mororifu Limited
設立	昭和6年8月8日
本社	〒658-0046 神戸市東灘区御影本町六丁目11番19号 ☎078(822)5000(代表)
資本金	3,737,467,631円
従業員数	703名
事業内容	洋菓子製造販売、喫茶・レストラン営業
上場証券取引所	大阪市場第1部・東京市場第1部
事業所	営業所 本社(神戸)・東京支店・名古屋支店・関西支店(神戸)・ 福岡支店・北海道営業所(札幌)・仙台営業所 工場 神戸御影工場・神戸深江浜工場・西神工場(神戸)・ 六甲アイランド工場(神戸)・船橋工場(千葉県)・ 福岡工場・札幌工場・仙台工場 研究所 P&Pスタジオ(神戸)

役員

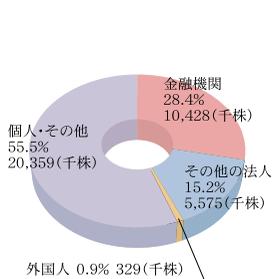
(平成17年4月27日現在)

代表取締役会長	石原建男
代表取締役社長(営業本部長)	川喜多佑一
代表取締役副社長	松村有芳
常務取締役(生産本部長)	齊藤進
取締役(マーケティングセンター長)	伊庭哲雄
取締役(経理グループ長)	山本茂伸
取締役(人事総務グループ長)	尾崎史朗
常勤監査役	渡邊一司
常勤監査役	岡橋元明
監査役	久保昭

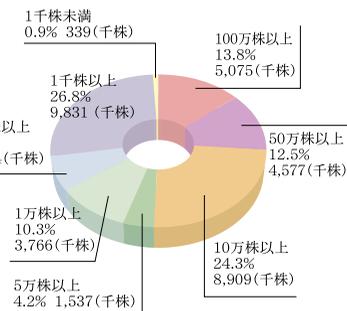
(注) 監査役久保氏は、「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

会社が発行する株式の総数	120,000,000株
発行済株式の総数	36,692,267株
株主数	9,747名
うち単元株主数	7,555名

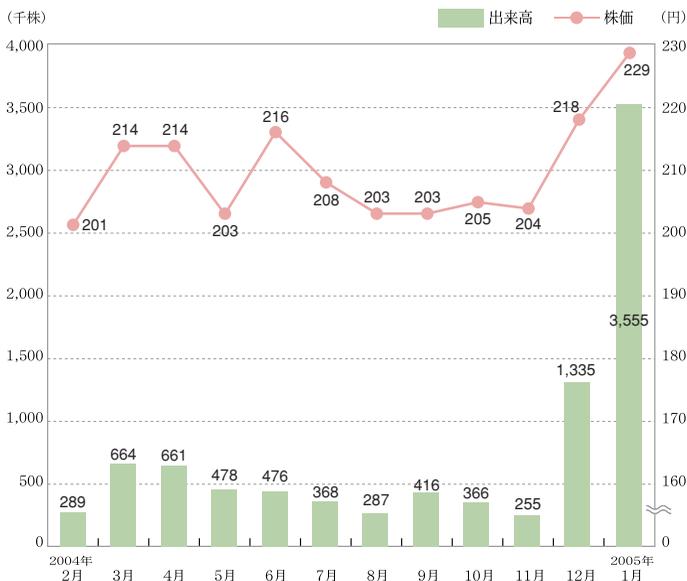
●株式分布状況(所有者別)



●株式分布状況(所有株数別)



株価・出来高



(注) 株価・出来高は東京証券取引所によるものです。また、株価は月末終値を記載しております。

決算期	1月31日
定時株主総会	4月中
利益配当金	1月31日の最終の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主様または登録質権者様に対し、お支払いいたします。
中間配当金	取締役会の決議により中間配当を行う場合は、7月31日の最終の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主様または登録質権者様に対し、お支払いいたします。
基準日	定時株主総会については、1月31日 その他必要あるときは、あらかじめ公告して定めます。
公告掲載新聞	日本経済新聞 なお、決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書を当社のホームページ(http://www.morozoff.co.jp/kessan/)に掲載しております。
名義書換代理人	〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問合せ先)	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 UFJ信託銀行株式会社 大阪支店証券代行部 ☎ (通話料無料) 0120-094-777
同取次所	UFJ信託銀行株式会社 本店および全国各支店

●株式関係のお手続き用紙のご請求は、次のUFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。

☎ (通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部)
0120-684-479 (大阪支店証券代行部)

インターネットホームページ <http://www.ufjtrustbank.co.jp/>

1単元の株式の数 1,000株

株主に対する特典

1,000株毎に1冊(10枚綴)の割合で優待券を発行いたします。

- ◎優待券は、毎年1月31日および7月31日現在で、1,000株以上ご所有の株主様(株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主様)に対して発行いたします。
- ◎優待券は、1月31日割当分は4月下旬に、7月31日割当分は10月上旬にお送りいたします。
- ◎当社の指定店(平成17年4月1日現在59店舗)および通信販売にて優待券1枚につき税込1,050円(本体価格1,000円)またはそれ未満を単位として現金でお買上げの際、その商品および喫茶代金の20%を割引いたします。

※指定店等の詳細は、優待券または当社ホームページをご覧ください。



モロゾフ株式会社

www.morozoff.co.jp

〒658-0046

神戸市東灘区御影本町六丁目11番19号